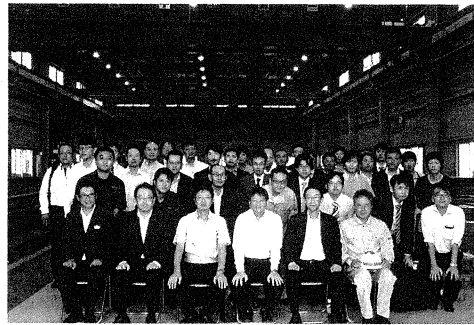


## アカシで工場見学会

厚板シヤ工組・東海



見学会での集合写真

【高浜】全国厚板シヤリング工業組合東海支部は5日、支部会員のアカシ(愛知県高浜市、加藤純也社長)で工場見学会を開催した。会員各社から約40

人が参加した。同支部では、会員各社の知識や見聞を広めるため、2001年度から毎年工場見学会を実施している。アカシでは、本年2月に竣工

した「碧海工場」で、炭酸ガスレーザー加工機2基による加工ラインなどを見学。参加者は真新しい工場内で、レーザー加工機の稼働状況や、切断製品の状態などを熱心に見学し、質疑応答では設備の運用方法などについて多くの質問が寄せられた。

引き続き、同工場を建設したJFEシビルが、施工期間の短さや壁・屋根システムの断熱・防露・吸音性の高さといったシステム建築の特性などについて、同工場のレーザー設備を納入した小池酸素工業が、IOTを使った稼働管理などの取り組みや、厚板スタンレスにおける自動化システムなどについて、それぞれ説明した。

見学会の冒頭、渡邊光支部長(三和鉄鋼社長)は「今回の見学会では、アカシの新工場見学とともに、レーザー設備や工場建屋に関する説明が、それぞれメーカーから直接して頂ける。貴重な機会として1日、しっかり見学してほしい」とあいさつした。